



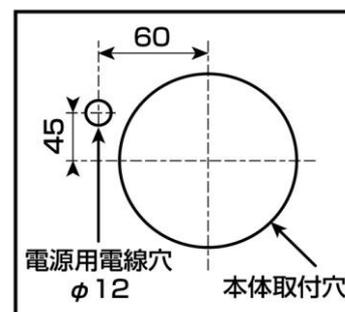
- ①
 ファン取付用の穴(φ 105mm)と配線用穴(φ 12mm)を開ける。
 ※垂木やスノコの足に注意し、強度のある所を選ぶ。
 ※配線用穴は電線を傷つけるようなバリ等ない事。



- ※スノコはお客様手配部材となります。
 ※スノコ足高さ25~30、足ピッチ170mm以上



- ※フリーホルソーで穴開け

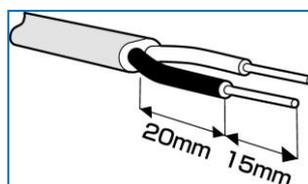




- ②
φ 105の穴にベースを挿入し、トラスタッピンねじで固定する。



- ③
ファンの速結端子にVVFケーブルを挿入する。
※芯線が見えないように奥まで確実に差し込む。



- ④
配線用の穴にVVFケーブルを挿入しファン本体をベースに挿入する。
次に付属の木ねじでファンを固定する。





⑤
グリルの裏面に両面テープを貼り、フィルターを張付ける。



⑥
ファン本体にグリルをはめ込む。



⑦
スノコの足に付属のスペーサーを張付ける。



⑧
ファンとスノコ足が当たらない様に設置する。



⑨完成図

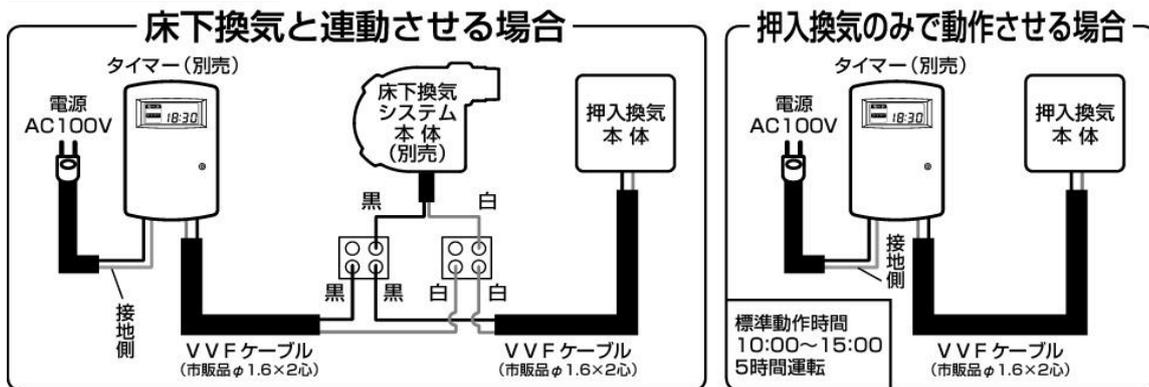


※グリル上部の空間は15mm以上ある事。



⑩動作チェック
ファンを動作させ、逆止弁が開閉し、異常音や異常振動等ないか確認する。

配線方法



両面テープ



備考

- 寺岡製作所
プラスチック用高性能両面テープ
- ・溶剤系に比べ接着力は劣る
- ・フランジに合わせたテープカット等の
手間がかかる

接着剤



備考

- コニシ株式会社
ボンドGPクリヤー
- ・接着力は良好
- ・取り外し時に溶剤の後処理が必要
- ・接着するまでの時間が必要

シリコン系



備考

- セメダイン株式会社
シリコンシーラント(クリア)
- ・接着力は良好
- ・取り外し時に溶剤の後処理が必要
- ・接着するまでの時間が必要

《注意》

逆止弁ベースをビス止め固定出来ず、やむを得ない場合の処置となります。
逆止弁ベースの素材はPP(ポリプロピレン)樹脂の為、その材質や木材に対応した物を選定してください。